



東山地域学校運営支援協議会発足



一関市では、この令和6年度から全小中学校において学校評議員会を廃し同協議会を立ち上げることとなりました。東山小学校は先行して令和4年度から進めてきましたが、東山町は小中1校ずつであることを大きな理由として、室根地区と同様に、小中合同にした「東山地域学校運営支援協議会」を立ち上げることとしました。協議会委員には、小学校代表、中学校代表、町内有識者から総勢15名を選任しました。

令和6年度 東山地域学校運営支援協議会委員

敬称略

	小学校代表	中学校代表	町内有識者代表
長 坂	吉田 美和子 (副委員長)	小野寺 二男	村上 友善 (商工会議所東山支所長)
田河津	佐藤 美枝	高橋 勝男 (委員長)	鈴木 典子 (主任児童委員)
松 川	安東 正利	伊東 悟	鈴木 正敏 (東山市民センター長)
学 校	吉田 進一 (PTA会長) 金里 徹	佐藤 優 (PTA会長) 藤原 洋	松山 幸男 (市消防団東山地域本部長) 畠山 信禎 (学校協働本部地域コーディネーター)

はじめに、今年度から新たな委員となっていた方の中から代表して鈴木正敏様に市教育委員会からの委嘱状をお渡ししました。その後、委員長に高橋勝男様、副委員長に吉田美和子様を選任されました。

協議の中では、まず、この学校運営支援協議会の趣旨を説明し、続いて小学校・中学校それぞれの学校経営計画について説明しました。それらのことについて委員の皆様から「承認」をいただくことがこれまでの学校評議員会とは大きく違うところです。委員の皆様からは多くのご意見をいただくとともに、承認していただきました。ここで話し合われたことにつきましては、市教育委員会に報告するとともに、その後には市のホームページにも公開されます。そちらもあわせてご覧いただきたいと思います。

なお、この会議は一般市民も傍聴することができます。(今回の傍聴人はありませんでした。)

委員の皆様には、今後様々な場で学校の活動の様子を見ていただく予定です。

田植え体験

5年生は毎年、社会科の発展学習として総合的な学習の時間も活用しながら米の生産についての学習を行っています。その学習の一環として今年も千葉健一様の田んぼをお借りして、JAの小野敦志さんのご指導の下、5月15日(水)に田植え体験学習を行いました。晴天の中、子ども達は裸足になり、植え方の説明を聞いたあとに歓声を上げながらもみんな一生懸命に田植えをしていました。このあとの水の管理や草刈りなどは千葉様にお任せし、秋の稲刈り体験へとつながります。



田の中に引かれた線を目印として、縦横しっかりとそろえながら上手に苗を植えていました。



本校のHPでも学校行事を紹介

市のホームページでは、市内の学校ごとに同一規格のホームページを開設しており、その内容を各学校が編集して公開しています。「学校のブログ」では主に副校長または校長が担当して加筆していますので、校報とともにご覧ください。(内容は校報と同じようなことが多いですが、写真はなるべく替えようと思っています。こちらのQRコードからぜひお試しください。

